

オフセット・クレジット（J-VER）制度におけるポジティブリスト・方法論の追加について

1. オフセット・クレジット（J-VER）制度におけるポジティブリスト・方法論の追加に係る規定

オフセット・クレジット（J-VER）制度においては、対象となるプロジェクト種類を予め「ポジティブリスト」として提示し、プロジェクト登録のための適格性基準や、温室効果ガス排出削減・吸収量の算定・モニタリングの方法を定めた「方法論」を作成している。

制度の対象として追加するプロジェクト種類を検討するにあたっては、オフセット・クレジット（J-VER）制度実施規則において、①オフセット・クレジット（J-VER）認証運営委員会において、本制度にて積極的に促進すべきプロジェクト種類をポジティブリストに追加すること、②オフセット・クレジット（J-VER）制度運営事務局（気候変動対策認証センター）において、ポジティブリストのプロジェクト種類、適格性基準、方法論に関する意見を広く一般より受け付けること、③オフセット・クレジット（J-VER）認証運営委員会において、必要に応じて方法論パネルの決議に基づきポジティブリストのプロジェクト種類、適格性基準、方法論に関する承認に係る決定を行うこと、④方法論パネルは、オフセット・クレジット（J-VER）認証運営委員会の座長の指示に基づき、ポジティブリストや方法論についての技術的審議を行うこと、⑤適格性基準、方法論の策定にあたっては、パブリックコメントを経ること、などを規定している。

2. 平成21年度オフセット・クレジット（J-VER）創出モデル事業等を踏まえた検討

環境省では、平成21年8月25日に、本制度において追加すべきプロジェクト種類に関するアイデアをモデル事業として募集し、平成21年11月9日に5種類のプロジェクトのアイデアを採択した。これらのアイデアのうち、制度の対象プロジェクトになっていないもの、また、気候変動対策認証センターに提案のあったプロジェクト種類について、平成22年2月19日に方法論パネル会合（委員構成は別紙参照）を開催し、以下の6種類の個別プロジェクト種類の適格性基準、方法論等について技術的審議を行い、必要な修正を経て、今般パブリックコメントを募集するもの。

- ・フリークーリング及び外気導入による空調の省エネルギー
- ・情報通信技術を活用した、輸送方法の効率化による燃料消費量削減
- ・情報通信技術を活用した、検針等用車両による燃料消費量削減
- ・照明設備の更新
- ・高効率アイロン装置の新設・更新
- ・薪ストーブにおける薪の使用

今後、パブリックコメントを踏まえて、方法論パネルにおいて適格性基準、方法論等について最終審議を行い、オフセット・クレジット（J-VER）認証運営委員会において正式な方法論等として承認、公表される。

(別紙)

オフセット・クレジット (J-VER) 認証運営委員会 方法論パネル委員名簿

(一部を除き五十音順 敬称略)

- 水野 勇史 財団法人地球環境戦略研究機関市場メカニズムプロジェクト・
マネージャー
- 田上 貴彦 財団法人日本エネルギー経済研究所 地球環境ユニット
主任研究員
- 仲尾 強 イー・アール・エム日本株式会社 プリンシパルコンサルタント
- 橋本 賢 株式会社三菱総合研究所 環境・エネルギー研究本部
地球温暖化戦略研究グループ 主任研究員
- 山田 和人 パシフィックコンサルタンツ株式会社 環境事業本部地球環境部
部長
- 吉高 まり 三菱UFJ証券株式会社 クリーン・エネルギー・ファイナンス委員会
CDM/JI 主任研究員